

# 自己評価結果公開シート

宗教法人 円融寺 円融寺幼稚園

学校教育法と学校教育法施行規則により自己評価を行い公表いたします。

## 1. 本園の教育目標

- ・仏教の伝統的な教えに基づき、「明るく・正しく・仲よく」を信条に、自分の力を信じてたましく生き、自ら模索して正しいことを追及し、他者に対して寛容で協調性のある人間に育つよう保育する。
- ・広大で自然豊かな環境の中で、集団生活を通じて他者と関わり合いながら、様々なことを体験し、自立の精神、創造力、表現力、行動力、コミュニケーション力等を養い、心身ともに健全な生活と幸福で心豊かな人生を送るための基盤を築くことができるよう保育につとめる。
- ・子どもには子どもの考えがあり、子どものやりたいことがある。子どもの世界に対して一方的に干渉するのではなく、子ども自らの好奇心に従って興味や関心のあることに本気に取り組むことのできる環境を大切に、自己肯定感と自己効力感を味わいながら、自分の中にある素晴らしさに気づき、さらにそれを伸ばしていくための助力をする。

## 2. 2025 年度 重点的に取り組むテーマ

避難訓練等で子どもたちとの話し合いを多く持つなど防災意識を更に高める。

## 3. 保育者の自己点検表結果

評価項目	取組状況
教育目標と保育計画の理解	職員全員が園の教育目標、仏教保育に前向きに取り組み、理解し一年を過ごした。
保育の在り方、幼児への対応	健康と安全に配慮しながら、他学年との交流の機会を多く持つようにした。昨今の厳しい暑さに配慮し、活動内容や時間、水分補給、休息の確保など熱中症予防にも努めた。 一人ひとりの思いに寄り添いながら保育ができた。
保育者としての資質、能力、適性	保育者同士での情報共有を密に行い、保育の質向上に努めている。
保護者への対応	写真や動画で子どもたちの様子をお知らせし、園生活の様子がよりわかるようにしている。 保護者との信頼関係を大切に、相談しやすい雰囲気づくりを心がけている。
地域や自然との関わり	年間を通し境内を散歩したり園内で野菜や花を育て、身近な自然に触れる機会を多くもった。小学校との交流も2月に1回だが予定しており、小学校への期待も膨らんでいる。もっと多く機会を持つことができればと思う。 地域のお神輿が来園し担いだりと交流を深めることができた。
研修と研究	研修や日々の振り返りを通して保育者としての資質・能力の向上に継続的に取り組んでいる。

## 4. 総合的な評価結果

自己評価を通して各自が保育の実践や姿勢を客観的に振り返り、課題を明確にすることができた。  
次年度に向けた具体的な改善点や取り組みの方向性を共有し継続的な園運営の充実につなげていくことができた。

## 5. 今後取り組む課題

- ・園の特色を生かした情報発信をする。
- ・異年齢交流（満3歳児を含む）の機会を増やす。
- ・まどかくらぶ（明光キッズ）との保育者間の連携
- ・食への感謝と興味を育む
- ・業務の効率化